5ZB-05

PXs:移動している人や移動体に装着されている動画カメラを通じて リアルタイムな世界映像体験を入院患者向けに提供するサービスの開発

中村整輔† 岡崎博樹‡ 上林憲行†

東京工科大学 メディア学部 手仕事工房

1. はじめに

本サービスでは,病院に入院している患者や自 宅療養をしている患者に対して,病院外に出てい るような世界映像体験を提供するものである.

世界映像体験とは世界中の様々な場所に設置された定点カメラの映像ではなく,歩いている人や自動車などに取り付けたカメラから送られるものである.

2. サービスデザイン

2.1 サービスコンセプト

PXs:LIVE のコンセプトは2点である.

(1) 患者が感じる孤独感や孤立感の払拭

入院している患者は病院という閉鎖された空間にいて,孤独感や孤立感を感じる人は多くいる. そのような人たちが実際に外に旅行に出かけるのは難しい.そこで外の映像を提供することで孤独感や孤立感を払拭することができる.

(2) 病院などの閉鎖された空間にいながら世界体験ができる

本サービスにおけるメインとなるステークホル ダーである病院に入院している患者や自宅療養 を強いられている患者にとって内ではない外の 世界を見るだけであれば、外にいくつか設置されている定点カメラの映像を見ればいい.しかし非常に退屈であり面白くない.そこで動いている人や自動車やバイクにつけたウェアラブルカメラやアクションカメラを使って配信された映像を見ることで病院などの閉鎖された空間にいながら世界体験することができる.

以上の2点から病院入院患者に動きのある映像 を提供することで定点カメラにはなかった世界 映像体験を提供する.

また,病院入院患者とサポーターである配信者 とのつながりができ,映像に人の温もりが生まれ ろ

これが本サービスの狙いであり,特徴である.

2.2 カスタマージャーニ―マップ

PXs:LIVE が提供するユーザー体験価値(UX)をカスタマージャーニーマップにまとめたものが図 1 である.

病院入院患者の他に動画を配信している PXs:LIVE サポーター(以下 サポーター)にもそれ ぞれ UX を提供する機能を備えている.

PXs:LIVE は図中の 2 つのペルソナに UX を提供し、特に入院患者や自宅療養をしている患者に

タブレット端末					
ペルソナ(患者)	タブレットを操作する病院入院患者				
行動	ロコミレビューを 見る	サービスのダウン ロード	サービス	スの利用	同じ病室の人に広げる、レ ビューを書く
思考	どんなサービスな んだろうか	たような気分に慣	はいまどんな感じなん	んな場所がみることが	もっとたくさんの人に使っても らいたい。自分も病気が治った ら配信したい
フェーズ	興味→→→→	→→→準備→→→	→→→→→利	用→→→→→	→→→→評価
思考	どんなサービスな んだろうか	本当に喜んでも	、レフム(ハアんりか)		また配信しよう、次はどこで配 信しよう
行動	ロコミレビューを 見る	サービスのダウン ロード、カメラの 準備	配信をする→コメントをもらう		レビューを書く、同じライダー 仲間にもすすめる
ベルソナ (サポーター)	ウェアラブルカメラ	- 500 x-	トバイを運転するライ	ダー (サポーター)	

図 1 PXs:LIVE カスタマージャーニーマップ

PXs: Through moving cameras mounted on moving people or moving bodiesDevelopment of services that provide real-time world video experiences for inpatients

Seisuke NAKAMURA†, Noriyuki KAMIBAYASHI†, Hiroki OKAZAKI‡

†School of Media Science, Tokyo University of Technology ‡Teshigoto Lab.

UX を提供するサービスである.

3. サービス実装

PXs:LIVE は病院に入院している患者や自宅療養を強いられている患者,サポーターの共通の機能とそれぞれのステークホルダー専用の機能から構成される.

3.1 サービス共通機能

サービス共通の機能としてライブストリーミング機能がある.

サポーターはアクションカメラやウェアラブルカメラを装着しライブストリーミングとして映像を配信し,病院入院患者は配信された映像を自由に閲覧することができる.

3.2 病院入院患者機能

(1)マップ表示機能

病院入院患者のメニューで表示されるマップには,現在配信をしているサポーターの位置がマーカーによって表示される.ここでマップの表示やマーカーの表示は Google が提供している GoogleMapsAPI を利用して行う.

(2) 配信情報表示機能

マップに表示されたマーカーをタップすると タップした地点の配信の情報を確認することが できる.ここではサポーターが登録した情報を NIFTY Cloud mobile backend を通じて表示でき るようにしている.

(3) コメント機能

病院入院患者のユーザーは配信者であるサポーターにコメントを送信することができる.

3.3 サポーター機能

(1)GPS(位置情報測位)機能

サポーターのスマートフォンの GPS の機能をつかって位置情報を測位し,NIFTY Cloud mobile backend のデータストアに登録する.

(3) ステータス入力

配信の前に何に乗って移動しているかなどの配信ステータスを入力する.入力した情報はNIFTY Cloud mobile backend のデータストアに登録する.

(4) コメント読み上げ機能

閲覧している病院入院患者からコメントが送られてくるような仕組みになっており,届いたコメントは読み上げ機能によって読み上げられる.これは移動しながらスマートフォンのコメントを読む行為はサポーターにとって危険なため,音声情報によってコメントを受け取ることで安全かつリアルタイムなつながりを実現している.

4. おわりに

移動体が撮影した世界映像をリアルタイムに 孤独感や孤立感を感じている病院入院患者に位 置情報と合わせて配信する.それによって病院入 院患者に世界映像体験を提供し,患者体験価値を 提供するサービス. PXs:LIVE の開発を行った.

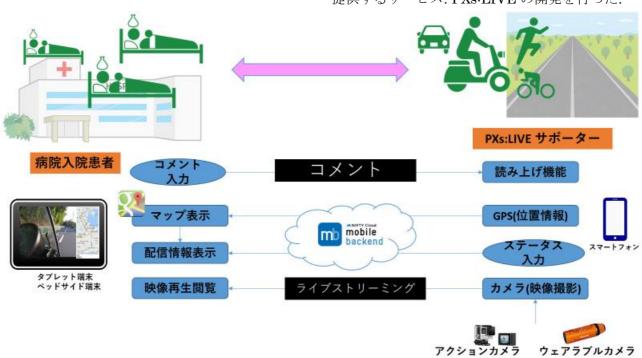


図2 PXs:サービス構成図